

NEWS RELEASE

家庭用石油ファンヒーター 累計生産台数3,000万台を達成しました。(10月24日達成)

ここがポイント!

- ①1980年の生産開始から38年目で、累計生産台数3,000万台達成
- ②3,000万台目は2018年度グッドデザイン賞を受賞したSGXタイプ
(FW-3718SGXE6 メタリックゴールド ※量販店様の専用モデルです。)



ダイニチ工業(株)[新潟市南区:社長 吉井久夫]は、10月24日(水)に、自社ブランド「ブルーヒーター」の家庭用モデルである家庭用石油ファンヒーター累計生産台数3,000万台を達成したことをお知らせいたします。

当日のセレモニーは社長・営業本部長・生産本部各部長・開発本部各部長による記念撮影を行いました。

石油ファンヒーターは、1978年に三菱電機様が日本で初めて、世界でも初めて開発された製品で、今年でちょうど40年という節目の年を迎えました。発売以来急成長を遂げ、日本の冬の暖房の主力製品となる画期的なものでありました。

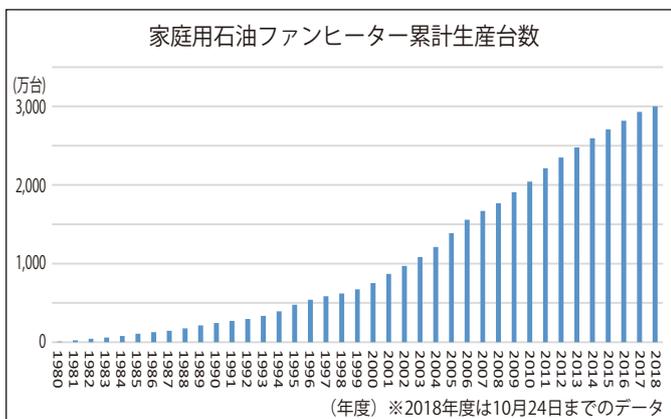
ダイニチ工業は1964年の創業当時より石油燃焼技術を応用した製品開発を行っており、1971年には煙突が不要な業務用石油ストーブを業界に先駆けて開発し、製造販売を開始しました。その後、家庭用の暖房機器の製造販売を行っていましたが、1980年に家庭用石油ファンヒーターを開発し、製造販売を開始しました。

それ以来38年目にして、累計生産台数3,000万台を達成いたしました。その間多くのお客様にご愛顧いただいたことに、心より感謝申し上げます。

これからもダイニチ工業のファンになっていただけるような製品を企画・開発し、多くのご家庭をあたためてまいりたいと存じます。

■製品画像・記念写真等はこちらよりダウンロードいただけます。(11月30日まで)

<https://www.dainichi-net.co.jp/30million/>



家庭用石油ファンヒーター累計生産台数3,000万台達成 ブルーヒーターのあゆみ

Dainichi

気化式石油風呂釜の釜をはずしてストーブとして使用している人からヒントを得て開発。

ストーブの周囲に人が集まるので、自社用に天板に湯のみや灰皿を置くために作ったことがそもそもの発端。

吉井が資材課長時代に、取引先の営業マンの鞆に中近東向けのコーヒーを沸かすセラミックヒーターが入っていたのを偶然見つけて見せてもらったことが採用のきっかけ。

1971年(昭和46年)

FM-2型

開放式業務用石油ストーブの誕生



1975年(昭和50年)

FM-61

温風ファン内蔵サーミスタを採用

1977年(昭和52年)

FM-61D

点火を手動から全自動に



1992年(平成4年)

FM-811

グッドデザイン賞受賞



1973年(昭和48年)

FM-4型

オプションで温風ファンが付く



1982年(昭和57年)

FM-711

気化器にセラミックヒーターを採用



2018年(平成30年)

FZ-101

業務用石油ストーブと同等の暖房能力をもつパワフルなモデル
グッドデザイン賞受賞



業務用

1964年(昭和39年)
新潟県三条市塚野目にて創業

家庭用

1970年(昭和45年)



1979年(昭和54年)
新潟市南区和泉へ移転

1980年(昭和55年)



1990年(平成2年)
製造部門を新潟市南区北田中へ移転

1996年(平成8年)
事務・開発部門を南区北田中へ移転

1998年(平成10年)
東証二部上場

2000年(平成12年)

2003年(平成15年)
東証一部上場

2009年(平成21年)
ブルーヒーター(業務用・家庭用)
累計生産台数2,000万台達成

2010年(平成22年)

2017年(平成29年)
ブルーヒーター(業務用・家庭用)
累計生産台数3,000万台達成

2018年(平成30年)
家庭用石油ファンヒーター
累計生産台数3,000万台達成

1980年(昭和55年)

FA-32

セラミックヒーター採用
40秒スピード着火で新規参入



1983年(昭和58年)
マイクロコンピュータを搭載

1988年(昭和63年)

FA-334F

空気清浄機搭載機種を発売

1987年(昭和62年)

FX-221

量販店専用機種として発売



1995年(平成7年)
新型気化器採用

1998年(平成10年)
3年保証開始

2000年(平成12年)

FW-3350LD

9Lタンクと給油汚れんキャップを搭載



2006年(平成18年)
点火ヒーター、ワンタッチ汚れんキャップ搭載



2018年(平成30年)

FW-3718SGX

3枚の動くフラップを搭載したプレミアムモデル
グッドデザイン賞受賞
35秒着火



企業紹介

石油ファンヒーター最大手のメーカー。石油燃焼機器の専門メーカーとして培ってきた技術を活かし、2003年度より加湿器の販売を開始いたしました。ダイニチは製品の設計から組立、検査にいたるまで、徹底した品質管理のもと、新潟の工場で行なっています。

より質の高い安定した製品をお届けするために、ダイニチのものづくりはこれからも日本製です。



▼**ダイニチの歴史** <https://www.dainichi-net.co.jp/company/history/>

▼**企業紹介動画** <https://www.youtube.com/watch?v=9kO5FY4yqQw>

テレビコマーシャル放映中

2018年度FW-SGXタイプの発売を記念して、2018年10月7日(日)より、全国(一部地域を除く)でオンエアしています。温風吹出口の動くフラップにより、お部屋の中が足元からより遠くまでムラなく暖まることを、CGを使って表現したことが特徴です。ぜひご覧ください。



▼**YouTube ダイニチ工業公式チャンネル** <https://youtu.be/XNcvdEr13AM>